

# 日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議報告書

平成 25 年 9 月 26 日

日野市指定管理者候補者選定委員会

平成 25 年 9 月 26 日

日野市長 大坪 冬彦 様

日野市指定管理者候補者選定委員会  
委員長 彦谷 有三

## 日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議報告書

日野市指定管理者候補者選定委員会は、平成 26 年 4 月 1 日から、日野市が予定している下記の公の施設の管理・運営に、地方自治法第 244 条の 2 で規定する指定管理者を導入するのにあたり、「日野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例」（以下「条例」）の規定に基づき、事業者から提出された事業計画書の書類審査及び事業者によるプレゼンテーションと質疑応答による審査を行いました。

審査に先立ちましては、対象施設の選定方法について、管理運営実績状況や市の施策を円滑に推進するため、条例第 2 条の公募による選定を行うという方針が、市から示されました。

以上のことを踏まえ、市民委員 4 名、行政委員 4 名の計 8 名の委員で、慎重に審議をした結果、審査が終了いたしましたので、「日野市指定管理者候補者選定委員会設置要綱」（以下「要綱」）第 2 条に基づき、次のとおり報告いたします。

### 1. 指定管理者候補者選定までの経過

#### (1) 選定を行う施設一覧

- ・日野市立地区センター（公募・更新）
- ・日野市立地区広場（公募・更新）
- ・日野市立遊び場（公募・更新）
- ・日野市市民の森ふれあいホール（公募・新規）

#### (2) 候補者の募集（平成 25 年 6 月 15 日号の「広報ひの」及び同日付をもって日野市のホームページで募集。申請書の受付締切は、同年 7 月 16 日。）

条例第 2 条及の規定に基づき、上記（1）の施設において、指定管理者の候補者を募集。

指定管理期間は 5 年間。

#### (3) 応募状況

- ・日野市立地区センター（2 社応募）
- ・日野市立地区広場（1 社応募）
- ・日野市立遊び場（1 社応募）
- ・日野市市民の森ふれあいホール（6 社応募）

#### (4) 選定委員会の設置及び開催経過

日野市指定管理者候補者選定委員会は、条例、日野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則、要綱に基づき、平成 25 年 7 月 24 日に設置され、下記のとおり開催いたしました。

- [第 1 回] 平成 25 年 7 月 24 日 (水) (教育委員会と合同開催)  
主な議題：委員長の選出及び選定基準の決定、次回に向けた事務連絡
- [第 2 回] 平成 25 年 8 月 2 日 (金) (教育委員会と合同開催)  
主な議題：日野市立八ヶ岳高原大成荘 (応募 2 社) に係る、応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点、次回に向けた事務連絡
- [第 3 回] 平成 25 年 8 月 9 日 (金) (教育委員会と合同開催)  
主な議題：日野市立地区センター (応募 2 社)、日野市立地区広場 (応募 1 社)、日野市立遊び場 (応募 1 社) に係る、応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点、日野市立八ヶ岳高原大成荘採点結果報告・確認、次回に向けた事務連絡
- [第 4 回] 平成 25 年 8 月 14 日 (水)  
主な議題：日野市市民の森ふれあいホール (応募 6 社のうち 3 社)、に係る、応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点、次回に向けた事務連絡
- [第 5 回] 平成 25 年 8 月 23 日 (金)  
主な議題：日野市市民の森ふれあいホール (応募 6 社のうち 3 社) に係る、応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点、次回に向けた事務連絡
- [第 6 回] 平成 25 年 8 月 29 日 (木) (教育委員会と合同開催)  
主な議題：各施設の採点表の確認と指定管理者候補者の選定決定まとめ及び審議報告書の作成

## 2. 選定基準

条例第 4 条第 1 号から同条第 5 号の基準に基づき、厳正かつ公正な審議を行いました。(詳細は施設ごとに参照願います)。

### 3. 選定方法

施設ごとに、応募事業者から提出された事業計画書の審査を行うとともに、各事業者によるプレゼンテーション、事業者への質疑応答、また事業者の実績等も考慮した総合的な審議を経た上で当該施設の指定管理者候補者を選定しました。

### 4. 選定の結果

施設名	選定候補者名	指定期間
日野市立地区センター	株式会社 日野市企業公社	5年
日野市地区広場	株式会社 日野市企業公社	5年
日野市立遊び場	株式会社 日野市企業公社	5年
日野市市民の森ふれあいホール	日野市市民の森ふれあいホール共同事業体	5年

### 5. 審議全体の総括

応募事業者より提案された事業計画書は、現在の施設の管理・運営状況を十分把握・理解した上で創意工夫された提案がされておりました。

本選定委員会では、選定基準に則り厳正かつ公平に審議しました。

複数応募事業者の中より、最も適切と判断される事業者を候補者として選定しました。また、応募事業者が1社の事業者については、一定の管理運営能力を有する事業者であるか、指定管理者候補者となり得る事業者か判断して候補者を選定しました。

本選定委員会では、指定管理者制度により更なる市民サービスの向上を図れるように、協定締結にあたっての意見を付します。

#### (協定の締結にあたって)

- ・協定締結にあたって、管理基準仕様書に加え市民サービスにつながる提案及び各施設の選定にあたっての要望事項を織り込んでいただきたい。
- ・指定管理者制度の目的や効果が発揮されるよう、市は常に指定管理者の管理・運営状況をチェックしていただきたい。
- ・施設の有効利用を一層促進するため、施設を利用する市民などの声を聴き、自主事業の権限の範囲内での自由な発想と運営が出来るように指定管理者の指導をしていただきたい。

#### (指定管理者の選定について市への要望)

- ・指定管理者の候補者の選定にあたり、募集要項等をさらに見直すなどの改善を加え、本制度が今後さらに有効に運営されるようにしていただきたい。
  - ア) 提案書様式について、例えば収支計画書を統一様式にするか、統一にできない場合は、人件費の詳細添付や雛形表示等が分かり易いようにしていただきたい。
  - イ) 応募事業者が複数施設に応募される場合には、添付される事業者の関連資料が重複されていた場合には省略し、事務局で一覧にいただきたい。

## 6. 選定委員名簿

委員長 彦谷 有三 (市民委員)  
副委員長 渡邊 博朗 (行政委員・企画部長)  
齋藤 勇 (市民委員)  
高橋 利彦 (市民委員)  
吉澤 武子 (市民委員)

榎本 昭 (行政委員・総務部長)

以上、固定委員

坂田 勉 (行政委員・環境共生部長)

※日野市立地区広場、日野市立遊び場担当

徳田 雅信 (行政委員・芸術文化担当参事)

※日野市市民の森ふれあいホール担当

## 施設名：日野市立地区センター

### (1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・市民の平等な利用及びサービスの向上について
  - ①施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。
- ・事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していることについて
  - ①安心したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。適正な経理処理ができるか。
  - ②同種の施設管理運営実績があるか。

### (2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社 ほか1社

### (3) 採点結果

6名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市 企業公社 得点	A社得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	234	187	300点 (50点 ×6人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。			
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。			
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。			
	⑤地域との連携が図られているか。			
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。			
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	86	76	120点 (20点 ×6人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。			
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	236	127	300点 (50点 ×6人)
	②適正な経理処理ができるか。			
	③同種の施設管理運営実績があるか。			

(第4条第3号)	④防災・防犯及び非常災害時の危機管理対応策は適切であるか。			
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられているか。			
	⑥利用者との苦情対応策は適切か。			
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	42	34	60点 (10点×6人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	86	77	120点 (20点×6人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。			
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。			
小 計		684	501	900点 (150点×6人)
付 加 点		0		
合 計		684	501	
得 点 率		76%	56%	
順 位		1	2	

※ 審査の採点方法は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるが、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

例：配点20点の場合は、評価点5点×加重点4倍

※ 付加点とは、当該選定施設を現に管理運営している指定管理者が応募した場合に、過去の管理運営実績に基づいた行政による評価結果及び市民評価委員会による評価結果により、定められた点数を、上記審査項目得点合計に加算するものである。

＜指定管理者導入施設行政評価及び市民評価委員会による評価結果＞

	評価点	付加点
1	128 点以上	+20 点
2	120 点以上 128 点未満	+15 点
3	112 点以上 120 点未満	+10 点
4	104 点以上 112 点未満	+ 5 点
5	96 点以上 104 点未満	0 点
6	88 点以上 96 点未満	- 5 点
7	80 点以上 88 点未満	-10 点
8	72 点以上 80 点未満	-15 点
9	72 点未満	-20 点

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 100.9 点）に基づき、付加点はなし。

**(4) 選定結果**

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

**(5) 指定期間**

平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

**(6) 選定理由**

- ・審査の結果、得点が上位のため。
- ・本施設の管理運営について、十分な経験があり、施設の特徴を生かしたサービスが提供され、公の施設としてのサービス提供の向上が期待できると判断し、上記候補者を選定した。

**(7) 協定締結にあたっての要望事項**

- ・申込方法をわかりやすく施設に表示するとともに、自治会の総会や役員会等、地域の公共的活動については事前の申込が可能な旨も表示していただきたい。
- ・災害等が発生した際、地域としては、避難所のような活用方法も希望するので、市と協議し、災害時の対応も検討していただきたい。

## 施設名：日野市立地区広場

### (1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・ 広場サービス向上を図るための取り組みが提案されているか。
  - ① 定期的な見回りや指導が提案されているか利用者の意見を反映する仕組みがあるか。
- ・ 事務効率・経費削減等の工夫がされているか。
  - ① 平成 25 年度指定管理料と比較して、削減されているかまたは同等額であるか。
- ・ 日常的な安全管理が十分に考えられているか。
  - ① 利用者の安全に関する配慮が示されているか。

### (2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社

### (3) 採点結果

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	217	280点 (40点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携がはかれているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①広場を、効果的かつ効率的に供給できるものになっているか。	165	245点 (35点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	299	385点 (55点×7人)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③防災・防犯及び非常災害時の危機管理対応策は適切であるか。		
	④日常的な安全管理が十分に考えられているか。		

	⑤専門的な知識・技術・設備等は確保されているか。		
	⑥利用者との苦情対応策は適切か。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	25	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	79	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
	小 計	785	1,050点 (150点×7人)
	付 加 点	35	
	合 計	820	
	得 点 率	78%	

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 109.5 点）に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

#### (4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

#### (5) 指定期間

平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

#### (6) 選定理由

- ・審査の結果、得点率が評価点満点の78%であり、判断の目安である60%を超えたため。
- ・本施設の管理運営について、十分な経験があり、安全管理の配慮がなされ、経費削減の工夫もあり、公の施設としてのサービス提供の向上が期待できると判断し、上記候補者を選定した。

#### (7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・熱中症対策及び災害時の対策として、また市民の利便性向上のため、水道設備のない広場に、水道設備の設置を進められるよう、市と指定管理者で十分協議をしたうえで、協定を締結していただきたい。
- ・地元の活動情報等を聴取する等、地域の実情も考慮した運営をしていただきたい。(剪定枝を活用したい地域は、活用できるような仕組み等)
- ・ヘビ、ハチ等の目撃情報がある広場では、利用者の安全対策として看板の設置や樹木の剪定等を状況に応じて行なえるようにしていただきたい。
- ・遊具での事故がないように、定期的な点検と修繕を徹底していただきたい。

- ・防犯の観点から、樹木等によって周辺からの見通しが効かなくなるよう対策をしていただきたい。

## 施設名：日野市立遊び場

### (1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・ 広場サービス向上を図るための取り組みが提案されているか
  - ① 定期的な見回りや指導が提案されているか利用者の意見を反映する仕組みがあるか。
- ・ 事務効率・経費削減等の工夫がされているか。
  - ① 平成 25 年度指定管理料と比較して、削減されているかまたは同等額であるか。
- ・ 日常的な安全管理が十分に考えられているか。
  - ① 利用者の安全に関する配慮が示されているか。

### (2) 応募団体名

株式会社 日野市企業公社

### (3) 採点結果

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	(株)日野市企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	217	280点 (40点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。		
	⑤地域との連携がはかれているか。		
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①広場を、効果的かつ効率的に供給できるものになっているか。	165	245点 (35点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。		
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	299	385点 (55点×7人)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③防災・防犯及び非常災害時の危機管理対応策は適切であるか。		
	④日常的な安全管理が十分に考えられてい		

	るか。		
	⑤専門的な知識・技術・設備等は確保されているか。		
	⑥利用者との苦情対応策は適切か。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。(第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	25	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	79	105点 (15点×7人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
	小 計	785	1,050点 (150点×7人)
	付 加 点	35	
	合 計	820	
	得 点 率	78%	

本施設については、株式会社 日野市企業公社に対して、行政評価及び市民評価による評価結果（評価点 111.0 点）に基づき、5 点×7 名=35 点の付加点を加算する。

#### (4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

#### (5) 指定期間

平成 26 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

#### (6) 選定理由

- ・審査の結果、得点率が評価点満点の78%であり、判断の目安である60%を超えたため。
- ・本施設の管理運営について、十分な経験があり、安全管理の配慮がなされ、経費削減の工夫もあり、公の施設としてのサービス提供の向上が期待できると判断し、上記候補者を選定した。

#### (7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・熱中症対策及び災害時の対策として、また市民の利便性向上のため、水道設備のない遊び場に、水道設備の設置を進められるよう、市と指定管理者で十分協議をしたうえで、協定を締結していただきたい。
- ・地元の活動情報等を聴取する等、地域の実情も考慮した運営をしていただきたい。(剪定枝を活用したい地域は、活用できるような仕組み等)
- ・ヘビ、ハチ等の目撃情報がある遊び場では、利用者の安全対策として看板の設置や樹木の剪定等を状況に応じて行なえるようにしていただきたい。

- ・遊具での事故がないように、定期的な点検と修繕を徹底していただきたい。
- ・防犯の観点から、樹木等によって周辺からの見通しが効かなくなるような対策をしていただきたい。

施設名：日野市市民の森ふれあいホール

(1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・事務効率、経費削減等の工夫がされているか。
- ・施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。
- ・安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。
- ・同種の施設管理運営実績があるか。
- ・「夢・文化・芸術・スポーツ・健康等」による市民交流又は防災の拠点として、この施設を運用するにあたり特筆すべき提案があるか。

(2) 応募団体名

日野市市民の森ふれあいホール共同事業体 ほか5社

(3) 採点結果

7名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	日野市市民の森ふれあいホール共同事業体得点	B社得点	C社得点	D社得点	E社得点	F社得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	138	125	119	121	119	124	175点 (25点×7人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。							
	③施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。							
	④地域との連携が図れているか。							
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	196	230	224	142	133	126	280点 (40点×7人)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。							
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。							
事業計画に沿った管理を安定し	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研	310	291	290	297	294	291	385点 (55点)

て行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	修が実施できるか。							×7人)
	②同種の施設管理運営実績があるか。							
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。							
	④適正な経理処理ができるか。							
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。							
	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。							
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	25	25	25	25	24	27	35点 (5点×7人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	140	125	108	124	121	120	175点 (25点×7人)
	②運営方針等から熱意、意欲、積極性が感じられるか。							
	③「夢・文化・芸術・スポーツ・健康等」による市民交流又は防災の拠点として施設の運営するにあたり特筆すべき提案があるか。							
合 計		809	796	766	709	691	688	1,050点
得 点 率		77%	76%	73%	68%	66%	66%	(150点
順 位		1	2	3	4	5	6	×7人)

新規施設のため各応募者の付加点はなし。

#### (4) 選定結果

指定管理者候補者 日野市市民の森ふれあいホール共同事業体

#### (5) 指定期間

平成26年4月1日 から 平成31年3月31日 まで

## (6) 選定理由

- ・審査の結果、得点が最上位のため。
- ・本施設の稼働状況を分析し、利用率の向上策（収入増）と併せて指定管理料の低減といった具体的提案がなされているため。
- ・同種の施設の管理についての経験と、スポーツ・文化プログラムの運営経験があり、更なる市民サービスの向上が可能であると判断し、上記候補者を選定した。

## (7) 協定締結にあたっての要望事項

- ・市内外への施設の周知について、市と指定管理者の役割分担を定め、計画的かつ効果的な周知を図っていただきたい。
- ・適正な施設管理及び提案された事業計画が円滑に実施できるよう、年に何度かモニタリングを行い、市と指定管理者で常に緊密な情報共有を図り、安定的にサービスを提供できるよう指示監督していただきたい。
- ・需要の少ない時間帯において自主事業を積極的に実施し、利用率が向上する仕組みにしていただきたい。
- ・市民の防災拠点であることから、災害時を想定し、市と十分な連携のもと、平時から防災拠点としての機能を果たしていただきたい。
- ・安全管理やサービスの質の低下をまねかないよう、職員の人員配置について、市と候補者で十分な協議をしていただきたい。特に混雑時間帯における人員配置については、熟慮していただきたい。
- ・だれもが利用しやすいように、問合せ先をわかりやすく表示するよう工夫していただきたい。